

# ゆたか看護部通信 No27

## 新人看護師看護エピソード発表&卒後臨床研修修了式

3月6日(月)新人看護師がこの一年間で経験した忘れられない看護のエピソードを発表しました。多くの指導者が見守る中、緊張しながらもしっかりと発表しました。患者さんと関わった時の気持ちや体験から学んだことを自分の言葉でまとめ、それぞれの看護観が育まれていました。一人ひとりに指導者から、カードとともに温かいメッセージが贈られました。新人の頑張りや成長を承認するメッセージの数々に、先輩も新人看護師も涙があふれていました。

発表会の後は卒後臨床研修修了式を行いました。修了証を頂き、皆うれしそうでした。

この一年努力を重ねた新人看護師も4月からは先輩になります。初心を忘れることなく、「目くばり、気くばり、心くばり」で先取りの看護」を実践できるようこれからも一緒に成長していきましょう。

新人看護職員研修 研修責任者 久保由美子



先輩方の温かいメッセージに感動しました

修了証を頂き、嬉しさでいっぱいです



全員で支え合って成長しましたね。同期のみんなを大切にしてくださいね。



## PNS実践報告会を行いました

3月10日(金)PNS実践報告会を行いました。2021年度より導入したPNSについての取り組みや工夫したこと、導入の成果などを各病棟が発表しました。PNS推進のために各病棟が様々な業務改善を行うとともに、マインドの醸成のための教育にも力を入れ少しずつ定着しています。発表後、他病棟の取り組みについて多くの質問や意見があり、今後の活動に活かせる発表会となりました。

PNS導入後、若いスタッフからは「安心して看護に取り組める。先輩から学ぶことが多い。」との声が多数聞かれています。一方先輩からは「一人の方が早くできる。指導しながらの業務に負担を感じる。」といった意見がありました。しかし、最近では「後輩の成長を直に感じられてやる気につながる。後輩から学ぶことも多い」との意見が変わっています。お互いが尊重し合い対等な関係で共に成長してほしいと思います。まだまだ模索しながらですが、パートナーシップの3要素である「尊重、信頼、慮る」を全員が意識して行動し、PNSをさらに推進していきたいと思っています。

PNS委員会 委員長 岩見史



異動した時、後輩からたくさん教わりました

